

11月5日 浪江駅西側地区共創会議コミュニティ部会（第2回） 第2部 個別事業ワーキンググループ（WG）の概要

	仮称WG名	WGテーマの概要	特に参加を期待する業種等	仮リーダー （ピッチ等登壇者）	備考
1	燻製ラボWG	間伐材や剪定枝などの多様な未利用木材を燻製チップとして有効活用し、新たな特産品づくりや燻製体験教室、レストラン等の6次産業化事業を検討します。林業・農業・飲食業・研究者などが共創する地域拠点施設「燻製ラボ」を設置し、樹種や燻製技術による香りや風味の違いを研究。地域産食材の燻製商品やオリジナルブレンドチップの研究、開発を通じて、未利用資源の価値向上と地域産業の新たな展開を目指します。	・木材関係者 ・食品関係者 ・調理関係者 ・地域振興関係者 ・木材チップや燻製をテーマにした研究や技術、事業に関心のある方	絆さくらの会 代表 小黒敬三 様	コミュニティ部会 第1回発表者
2	思い出継承まちづくりWG	災害や再開発により失われる建物や道具などを「ごみ」ではなく「思い出のツール」として捉え、リユースやリサイクルを通じて地域の記憶を未来へつなぐ取組を検討します。解体・分別・再利用の仕組みづくりを進め、古い建材を新たな建物や景観に活かすことで、懐かしさと新しさが共存するまちづくりを目指します。地域の団体や事業者、研究や技術者等の異分野が共創し、持続的な社会や地域、生活スタイルを目指すサーキュラーエコノミー（循環型経済）に貢献する事業モデルの創出を模索します。	・設計、建築、解体、建材業界 ・インテリア、リサイクルリユース、リース、物流倉庫業界 ・物質材料等研究者 ・ランドスケープの研究者、デザイナー、アーティスト ・古材を内外装で活用する店舗事業者	リサイクルギャラリーリ 庵 オーナー 石橋いづみ 様	コミュニティ部会 第1回発表者
3	スポーツを活用したまちづくりWG	浪江駅西側地区にて、交流施設（一部FUKUSHIMA WWW.クラブハウス）×オンライン併設医療モール（仮）を拠点とした、Well-Beingなまちづくりとダイバーシティ&インクルージョンへの取組について検討します。駅西側地区はF-REIの建設により性別、年齢、国籍、価値観などの多様な個性が集う地区となります。様々な人が共助互助の関係性を構築し、個々の個性や能力が活かされる場づくりを通して地域住民と共に暮らしやすいエリアとする為のアイデアをみんなで気軽にディスカッションします。	・スポーツ ・健康関係者 ・福祉/介護関係者 ・地域コミュニティ連携 ・医療関係者 ・上記設計・建築・施工関係者 ・地域拠点関係者 ・ダイバーシティ ・海外交流 ・F-REIとの連携 ・スポーツまちづくり	READY SOCIAL株式会社 代表 佐藤夏美 様	コミュニティ部会 第1回発表者
4	モビリティWG	多様な小型モビリティを活用して浪江駅西側地区を中心とした交通課題の解決につながる事業モデルを検討します。域外から訪れる研究者、事業者、観光客、外国人をはじめ、住民、高齢者などの多様な移動ニーズに対応するシェアリングエコノミー（共有経済）の実現と、ゼロカーボンへの貢献を目指します。エリアマネジメントや観光事業者等との連携も検討し、サービスモデルの共創・実証を通じて、浪江町にフィットする仕組みを模索します。	・事業実施主体となり得る地元パートナー ・モビリティ関係者、交通事業者、旅行事業者 ・観光、地域振興関係者 ・地域拠点施設関係者 ・高齢者支援関係者 ・再生可能エネルギー関係者 ・生活住民 ・交通DX関係者	株式会社マスヒロ 代表 増子博之 様	
5	コミュニティFM局を活かしたまちづくりWG	多文化を学べる番組や地元の高校生による企業インタビュー番組などを配信する多世代多文化共生ラジオ局の開設を目指します。日常は町内外の住民、イベント運営者や公共機関、企業から得た情報発信を行います。有事の際には、避難行動の促進や被災状況など、町内に密着した情報を発信します。そのために、最新通信技術の開発とコミュニティ形成の仕組み形成について、町民の生活者視点とF-REIの学術的視点と企業の専門技術視点など多様な視点で楽しくアイデアを出し合い、他地域にいまだかつてないコミュニティFM局の創造を皆様と検討できますと幸いです。	・無線通信の技術などに知見がある方 ・浪江からアーティストを輩出したいと考えている方 ・浪江から新しいコンテンツづくりをしたいと考えている方 ・浪江町におけるコミュニティ形成を検討している方 ・他地域でも活かせるコミュニティ形成方法を考えてみたい方	株式会社いのちとぶんか 社 葛西 優香 様	

第2部（15:40～16:40頃）個別事業テーマのワーキンググループ（WG）の進め方

形式

初実施！

- 人数の制限はなく、希望先のテーマに参加可能とします。
- 各テーマにつきの1つのグループで議論します。
- 事務局から各グループに記録係を1名配置します。
当日の主な議論をまとめ、振り返りや次回以降新たに加わる方向けに活用します。
- 今回をきっかけにWGの活動が継続され（第3回コミュニティ部会、または部会以外の場での自主開催）、今後の展開として具体のプロジェクト組成に発展することを想定しています。

初回ワーキンググループで話し合う内容

仮リーダーを中心に、以下をポイントにして自由に議論していただきます。

- 次頁の5つのポジションのうち、自身（自社）がどの立場でWGに関われそうか、意識して他のメンバーに共有しましょう。
- テーマに関連して、自身（自社）が貢献できそうなアイデアや技術、役務や熱意、ニーズなどについて情報交換しましょう。
- （時間があれば）次回以降のWGで特に深めたい内容や、どのような方を新たにWGに呼び込んだら良いか意見交換しましょう。

共創会議では共創の内容と立場(立ち位置/ポジション)を明確化

- (1) 地域の課題やニーズ情報の提供者
地域の経営資源や情報の提供者
事業アイデア提案への協力や参画



- ・〇〇で困っています!
- ・地元で有名な△△をもっと活用して欲しい
- ・□□があったら常連になります!
- ・そのアイデアが事業化したら働きたい

- (2) まちづくりや事業に役立つ研究や技術
シーズを持つ方(F-REI等研究機関と関係者)



- ・実用化したい、活用して欲しい技術があります!
- ・〇〇の研究をしているか需要があるか聞きたい!

- (3) 地域での事業や活動の**アイデアの提案者**
地域での事業や活動の**実施主体**
地域の施設などに入居する**テナント**



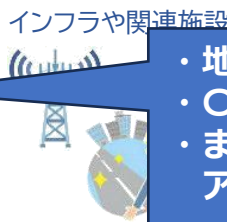
- ・自分のアイデアと一緒に形にしてくれる方に出会いたい
- ・□□の運営者として手を上げたい!
- ・△△の店舗を出店したい!
- ・〇〇の事業を浪江で行いたい材料の供給を受けたい!

- (4) 地域での事業や活動の支援者
アウトソーシングの事業者
共創やマッチングの支援者



- ・〇〇の納品、運送、清掃サービスの提供ができます!
- ・地域事業者を紹介する広報やウェブデザインができます!
- ・地域とのビジネスマッチングのサポートができます。

- (5) まちづくり(施設やインフラ)の
技術やアイデアの提案者
設計や開発、建築、不動産の関係者
エリアマネジメントなどの関係者



- ・地域のエネルギーマネジメントの技術があります!
- ・〇〇の整備が得意です!
- ・まちづくり(インフラ)に活かせる新しい技術や製品
アイデアがあります!

共創の立場(立ち位置/ポジション)別主体との共創イメージ

(1)まちづくりと地域の課題やニーズ

- ・まちの課題や要望と経営資産(資源)になる情報
- ・まちの課題解決策や価値向上のアイデア
- ・まちに将来含めて有ると良いと思う機能や事業
- ・F-REIなどの立地機関に不足、求める機能や課題



(1)事業アイデアへの協力

- ・事業に対しての利用者としての協力
- ・農産品やその他資源や、役務、資金、場所等の提供
- ・事業共創パートナーとして人材、協業、企画協力等



(2)まちづくりや事業に役立つ研究や技術シーズ

- ・F-REIや大学、研究機関のシーズ
- ・地域の伝統的技術や立地企業などの先端技術
- ・地域には無いが、(1)や(3)に対応可能なシーズ



(4)地域での事業の共創から経営支援

- ・地域での事業創出や共創の支援
- ・事業化や活動、経営の各種支援
(協業者から資金、投資、販路、マーケティング等)



(4)事業者の活動支援

- ・事業者のノンコア業務アウトソーシングの事業者
- ・人事、経理、法務、広報や宣伝、WEB/SNS支援



(3)まちづくりと地域(駅西と周辺)での事業のアイデア(町内外)

- ・まちの課題や要望と経営資産(資源)になるもの
- ・まちの課題解決策や価値向上のアイデア、企画
- ・まちの経営資産(資源)を活用する事業アイデア



(3) アイデアやシーズを事業化、実施する主体

- ・駅西地区以外で実施するもの/駅西地区で実施するもの
(敷地や施設を要するもの、テナントとして入居するもの)
- ・エリアマネジメントに相当するサービス
- ・コミュニティビジネスやスタートアップから商業、工場、オフィス等進企業まで
- ・1者(社)で出来ない事業のパートナー募集(共創)する人、ビジネスマッチング、ハンズオン支援、地域協力の希望



・コンセプト/まちの機能
・Re-ブランディング



(5)地域経営(エリアマネジメント)戦略と実施主体

- ・広義のエリアマネジメント賑わい/FM・PM/エネマネ/機能
- ・立地事業者や機能の誘致から活動支援機能
- ・Re-ブランディング事業
- ・継続的な地域事業支援や共創支援と各種コーディネート
- ・リビングラボ等、地域と実証先のコーディネート



(5)基盤整備計画、景観形成

- ・基本となるインフラ整備+PPP事業
- ・浪江町住民や事業者、利用者利便性機能の整備
- ・地区の事業や事業者の誘致や活動に資する機能の整備
- ・地域経営(エリアマネジメント)に資する機能の整備

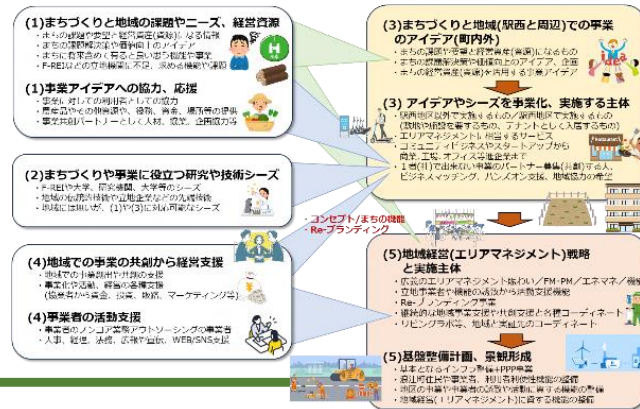


共創の進め方

- ・(1)～(5)の発表者の立ち位置の明確化
- ・発表提案の共創可能性／事業化(コミュニティ活動や起業含む)／地域実証や実装／西エリアでの展開
- ・発表者が考える推進の課題や求める共創パートナーの明確化
- ・発表者に対する関心、対話や交流、共創意志の確認
- ・共創シナリオの構想企画と発表者や想定参加者への確認(ワーキンググループ形成に向けて)



更なる分類
で立ち位置
の明確化



各立ち位置の
発表者、参加者、
共創希望者募集

①発表ピッチ (オープン/クローズド)



- ・課題や地域資産発表
- ・地域資産活用案発表
- ・解決策や技術発表
- ・事業アイデア発表
- ・実証フィールド発表
- ・資金や販路発表
- ・展示・デモ
- ・形成の中核メンバーと共創マッチング企画

①-2

- ・アンケート分析
発表者との共創希望者
- ・発表者等面談ヒアリング
- ・発表者アイデアをテーマに共創シナリオの検討
- ・シナリオ関連調査
- ・共創パートナー調査
- ・WG提案・呼び掛け
- ・発起人会(準備会)企画
- ・発起人による広報(SNS、スラック、他)



②テーマ/主体別 議論とワーキング グループ形成 (オープン/クローズド)

- (想定シナリオ・PJ別及び中核メンバー別)
- ・シナリオに応じた共創主体交流
- ・ワーキンググループ形成とリーダー選出
- ・WGの会則、応募要項等
- ・勉強会、セミナー・ワークショップ、合宿
- ・調査研究、視察・体験
- ・情報交換、会議、交流
- ・不足・不足の可視化と補完
- ・当面の活動方針とプロジェクト
- ・共創主体別の地域展開や他(多)地域展開ニーズ



③プロジェクト推進(PJ)

- ・チームビルディング(メンバー選定)
- ・ビジネスマッチング
- ・コンソーシアム形成と公募等対応
- ・WG間交流PJ間交流
- ・事業計画立案
- ・プロジェクト間の連携の有無

④実証(フィールド)活動

- ・地域の対話交流、共創リビングラボ形成
- ・地域調査(地域課題や経営資源、キーマン等)
- ・地域でのテストマーケティング
- ・地域や施設での実証
- ・活動補助施策等誘導
- ・PJ課題や不足・不足の可視化と補完

⑤事業化推進

- ・事業化推進
- ・マーケティング/広報
- ・施設計画策定
- ・定借、賃料負担能力把握
- ・ボトルネック把握と解消策
- ・不足リソース共創
- ・ビジネスマッチング
- ・各種支援策の検討
- ・事業スケジュール
- ・立地や施設建設前から可能な事業への取組み

⑤立地計画

- ・立地場所
- ・施設設計/規模
- ・建設～賃貸予算
- ・リクルート計画
- ・財務計画
- ・事業計画
- ・開発者との協議

提案者個別支援と共創WG支援(アドバイザーチーム)

- ・共創シナリオ構築支援
- ・シナリオに応じた共創パートナー像と参加誘導

プロジェクト及び事業主体支援(アドバイザーチーム)

- ・地域実証やプレ活動の支援
- ・プロジェクトの事業化支援(ビジネスマッチング)

立地及び事業主体支援